

一番街における歩行者天国の 試行的実施について

～5月の実施結果 及び
11月の実施概要について～



目次

1. 5月の実施結果について

- (1) 周辺道路の交通状況・・・2頁～5頁
- (2) アンケート調査結果・・・6頁～14頁
- (3) 調査結果まとめ・・・15頁～16頁

2. 11月の実施概要等について

- (4) 11月の実施概要・・・17頁
- (5) 今後の予定・・・18頁



(1) 周辺道路の交通状況

令和7年5月3日から5日までの3日間実施した際には、一番街における歩行者の安全が確保され、観光客等からは好意的な意見が寄せられた一方、迂回路となる県道川越上尾線等、周辺道路において渋滞が発生した。

【歩行者天国となった一番街の状況】



【迂回路となる県道川越上尾線の状況】



(1) 周辺道路の交通状況 (5月3日(土・祝)の交通状況) 出典:「令和7年度第1回移動性向上委員会」資料

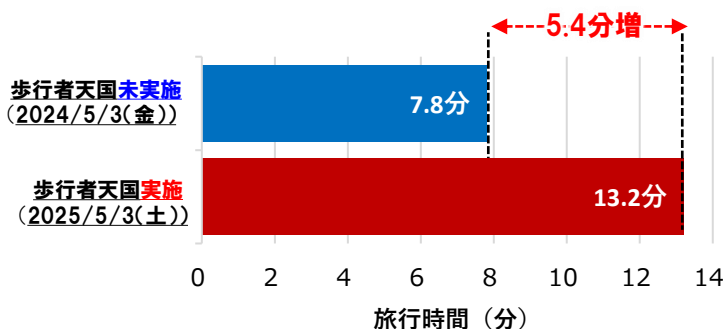
- 大宮国道事務所の御協力をいただき、ETC2.0による周辺道路の交通分析を実施。
- 昨年度のGWと比較した結果、路線バスの迂回経路上で混雑が発生しており、路線バスの迂回区間(市役所前交差点～連雀町交差点)の旅行時間は、連雀町→市役所前:約4.4分増加、市役所前→連雀町:約5.4分増加。

歩行者天国実施範囲と路線バスの迂回路

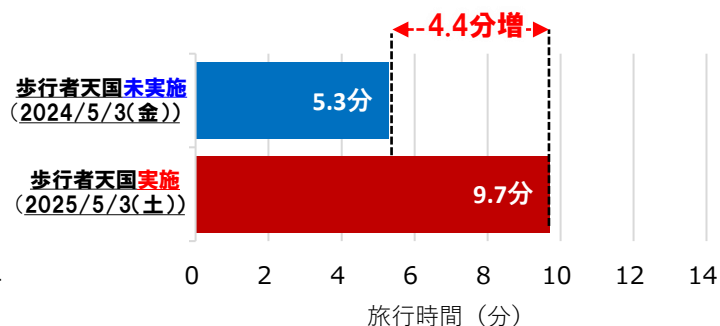


■路線バス迂回路の旅行時間比較 (連雀町～松江町～市役所前)

市役所前交差点→連雀町交差点(12時台)



連雀町交差点→市役所前交差点(12時台)



速度状況図比較(12時台)

■歩行者天国未実施 2024年5月3日(金)



■歩行者天国実施 2025年5月3日(土)



■旅行速度差分図(2025年－2024年)



※5月3日は曜日が異なるが、いずれも祝日(憲法記念日)であり、暦上の平日を挟んだ後の祝日1日目であるため比較対象として妥当である
※県道川越坂戸毛呂山線及び片柳川越線の一部区間については、川越市に移管されたため2025年度はDRM情報が付与されない

ETC2.0プローブデータ(様式2-3)、期間:2025/5/3、2024/5/3

(1) 周辺道路の交通状況 (5月3日(土・祝)の交通状況) 出典:「令和7年度第1回移動性向上委員会」資料

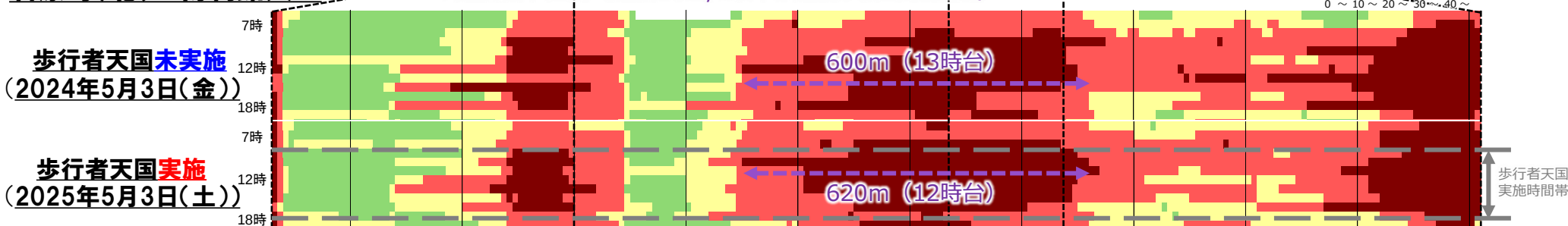
- 石原町(北)交差点～博物館入口交差点付近の速度コンター図を作成し、速度状況を確認。
- 速度低下区間を確認すると昨年と比べて大きな変化は確認されなかった。

速度コンター図比較(石原町(北)交差点～博物館入口交差点)



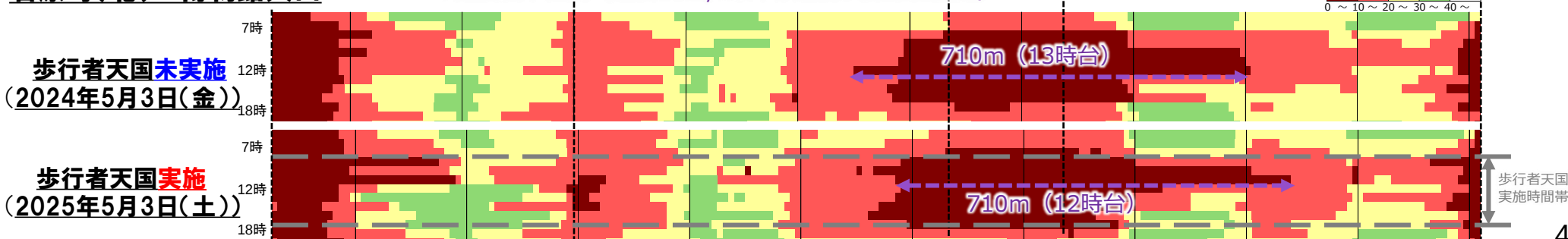
石原町(北)→博物館入口

↔ : 速度低下区間 (速度10km/h以下が連続する区間と設定)



石原町(北)←博物館入口

↔ : 速度低下区間 (速度10km/h以下が連続する区間と設定)



(1) 周辺道路の交通状況 (5月3日(土・祝)の交通状況) 出典:「令和7年度第1回移動性向上委員会」資料

- 路線バスの迂回路となっていた連雀町交差点～裁判所前交差点間の速度状況を確認。
- 速度低下区間は、連雀町から裁判所前方向で1,050mから1,110mに延伸、裁判所前から連雀町方面で610mから970mに延伸。

速度コンター図比較(連雀町交差点～裁判所前交差点)



連雀町→裁判所前

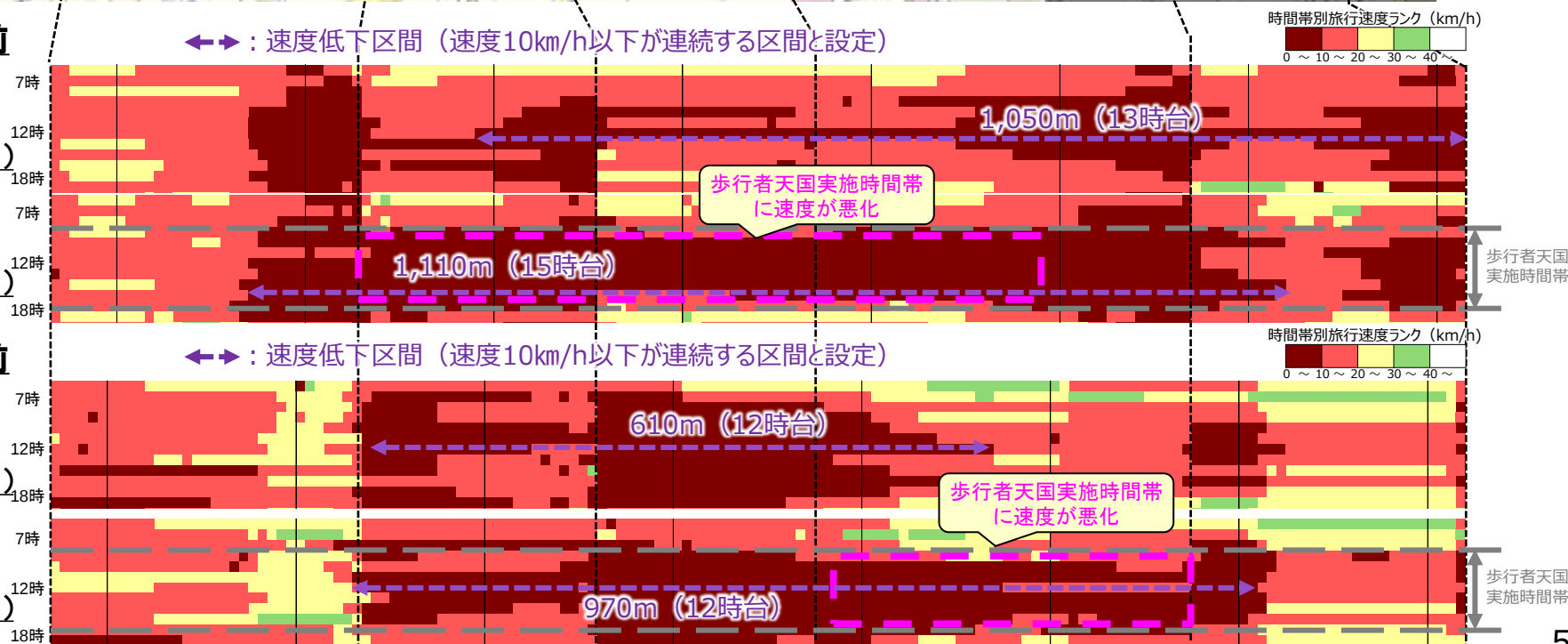
歩行者天国未実施
(2024年5月3日(金))

歩行者天国実施
(2025年5月3日(土))

連雀町←裁判所前

歩行者天国未実施
(2024年5月3日(金))

歩行者天国実施
(2025年5月3日(土))



(2) アンケート調査結果（アンケートの概要）

目的

一番街において交通規制を実施した際の影響を検証するため、地元住民及び商店街関係者、観光客に対してアンケート調査を実施しました。

住民アンケート

■調査期間

令和7年5月19日(月)
～6月13日(金)

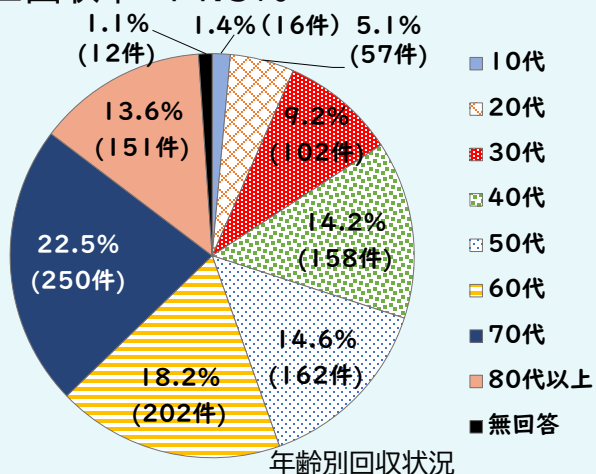
■対象者:北部市街地21自治会内の 住民2,493名

※各自治会ごとに約120名を無作為抽出
(今回は北部市街地内の全世帯対象)

■方法:郵送

■回収数:1,110件(6/20まで)

■回収率:44.5%



店舗・事務所及び駐車場関係者 アンケート

■調査期間

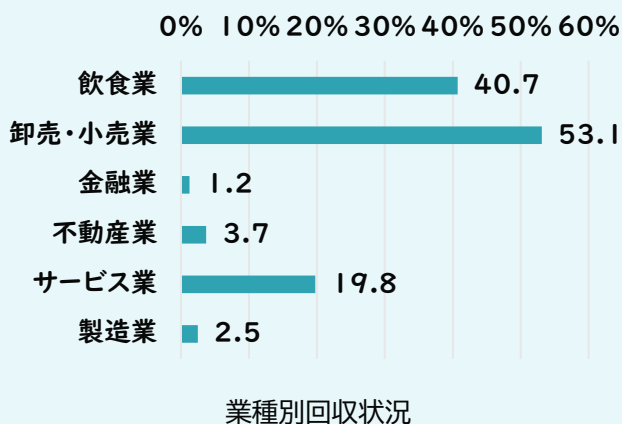
令和7年5月19日(月)
～6月13日(金)

■対象者:一番街沿道の店舗・事務所 及び駐車場関係者等128名

■方法:郵送

■回収数:83件(6/20まで)

■回収率:64.8%



観光客アンケート

■調査日

令和7年5月3日(土・祝)

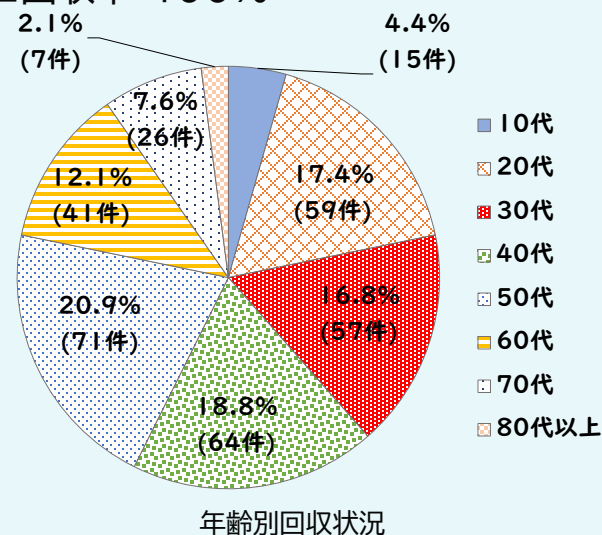
■調査時間:9時～19時

■対象者:一番街を訪れた観光客 340名(徒歩での来街者除外)

■調査方法:聞き取り

■回収数:340件

■回収率:100%

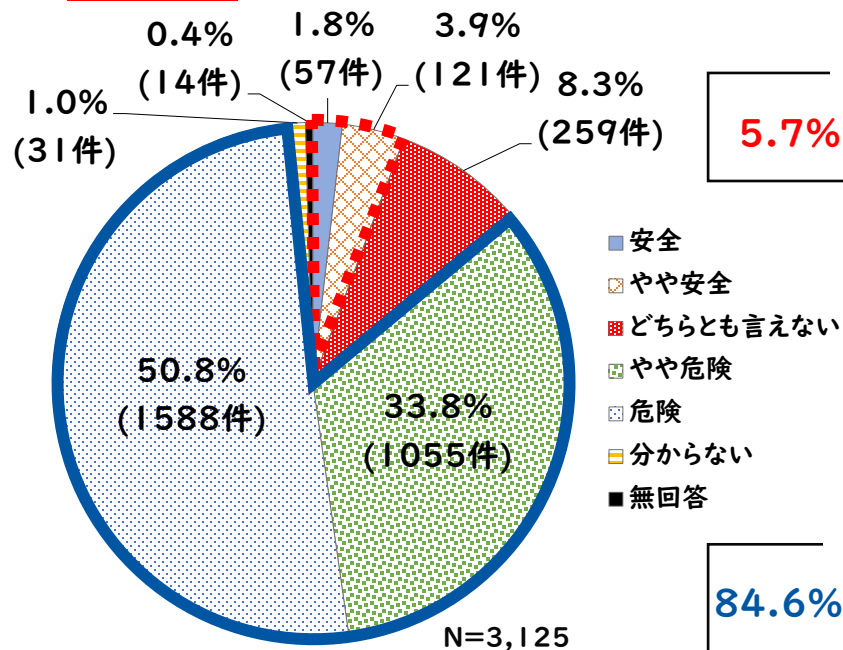


(2) アンケート調査結果（住民アンケート:安全性について）

一番街周辺の安全性について(昨年度との比較)

令和6年9月

Q. 一番街は、歩行者や車両にとって安全な交通環境だと思いますか。



安全増加

5.7%

39.3%

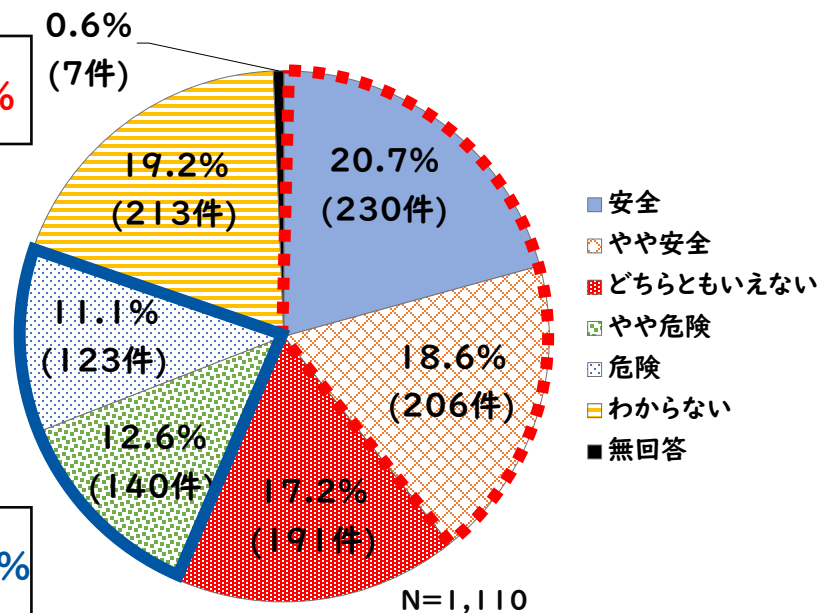
危険減少

84.6%

23.7%

令和7年5月

Q. 歩行者天国実施時の一番街周辺の交通環境は、どのように感じましたか。



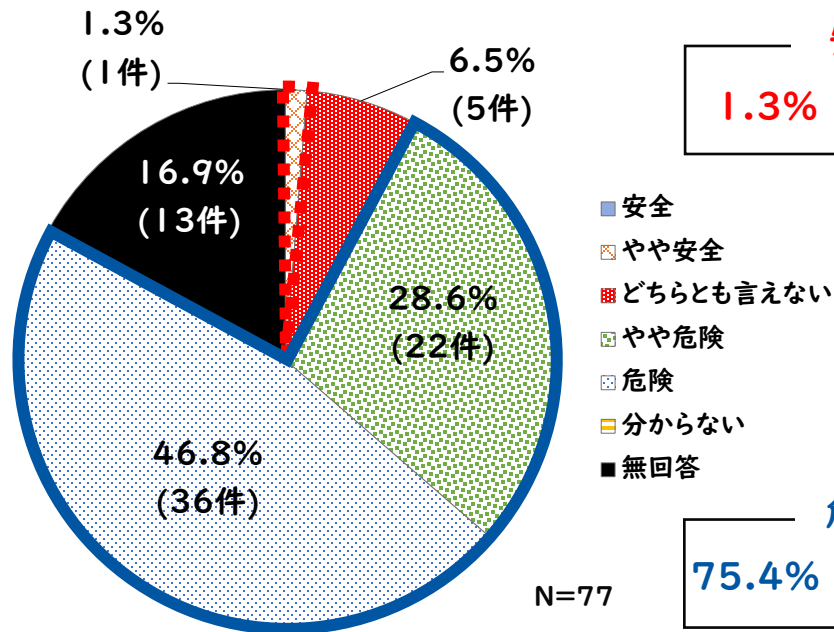
「安全」「やや安全」を合わせた割合は5.7%から39.3%へと大幅に増加するとともに、「危険」「やや危険」を合わせた割合は84.6%から23.7%へと大幅に減少しており、**歩行者天国実施により安全性を感じる方が増加しています。**

(2) アンケート調査結果（店舗・事務所及び駐車場関係者アンケート：安全性について）

一番街周辺の安全性について(昨年度との比較)

令和6年11月

Q. 一番街は、歩行者や車両にとって安全な交通環境だと思いますか。



N=77

- 安全
- やや安全
- どちらとも言えない
- やや危険
- 危険
- 分からない
- 無回答

安全増加

1.3%

73.5%

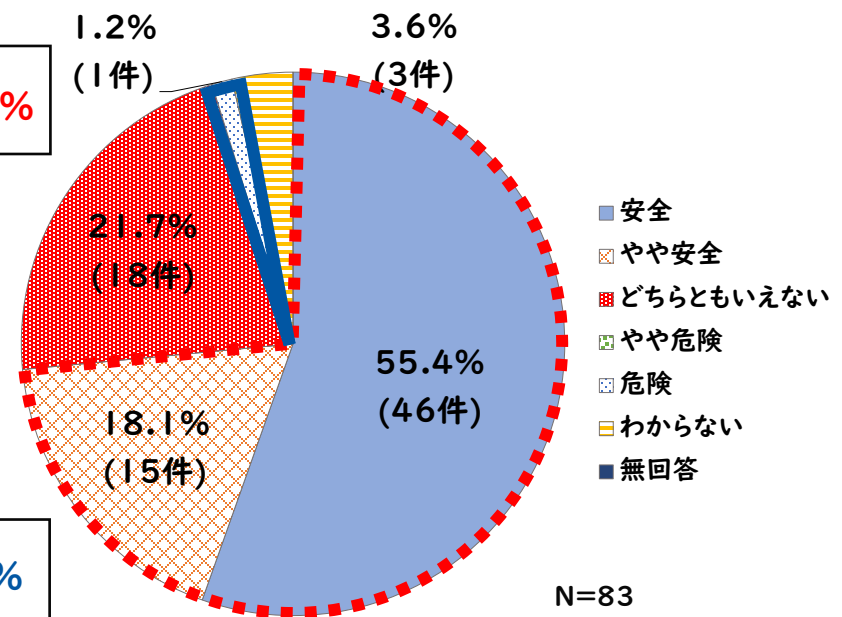
危険減少

75.4%

1.2%

令和7年5月

Q. 歩行者天国実施時の一番街の交通環境は、どのように感じましたか。



N=83

- 安全
- やや安全
- どちらとも言えない
- やや危険
- 危険
- 分からない
- 無回答

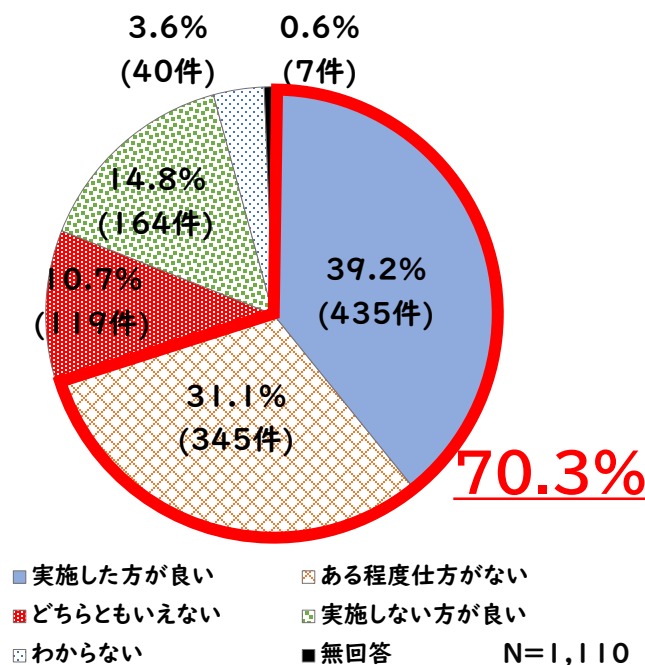
「安全」「やや安全」を合わせた割合は1.3%から73.5%へと大幅に増加するとともに、「危険」「やや危険」を合わせた割合は75.4%から1.2%へと大幅に減少しており、**歩行者天国実施により安全性を感じる方が増加しています。**

(2) アンケート調査結果（三者アンケート:歩行者天国の実施について）

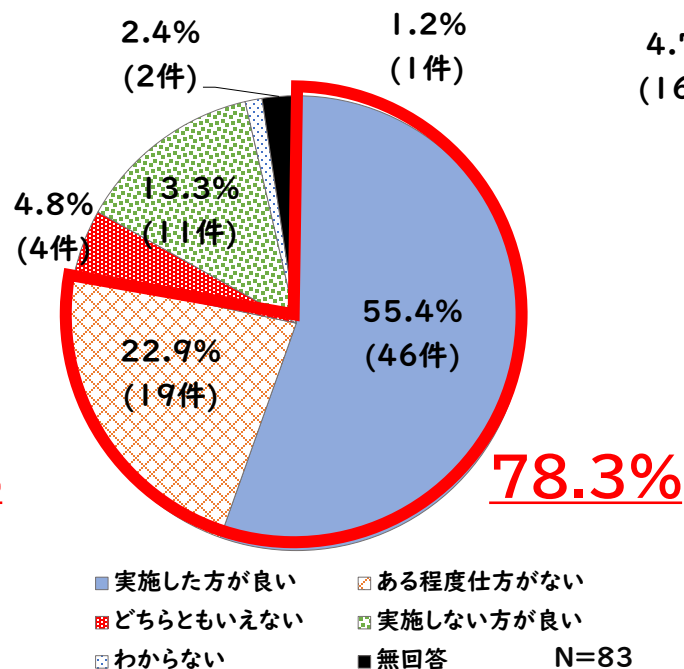
今後の歩行者天国の実施について

Q.安全対策として、今後の歩行者天国の実施について、どう思いますか。

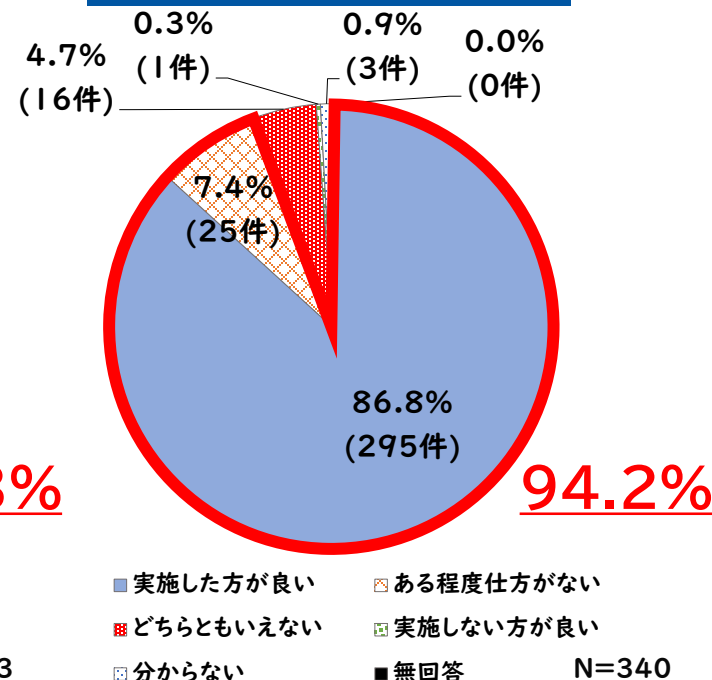
住民アンケート



店舗・事務所及び駐車場関係者アンケート



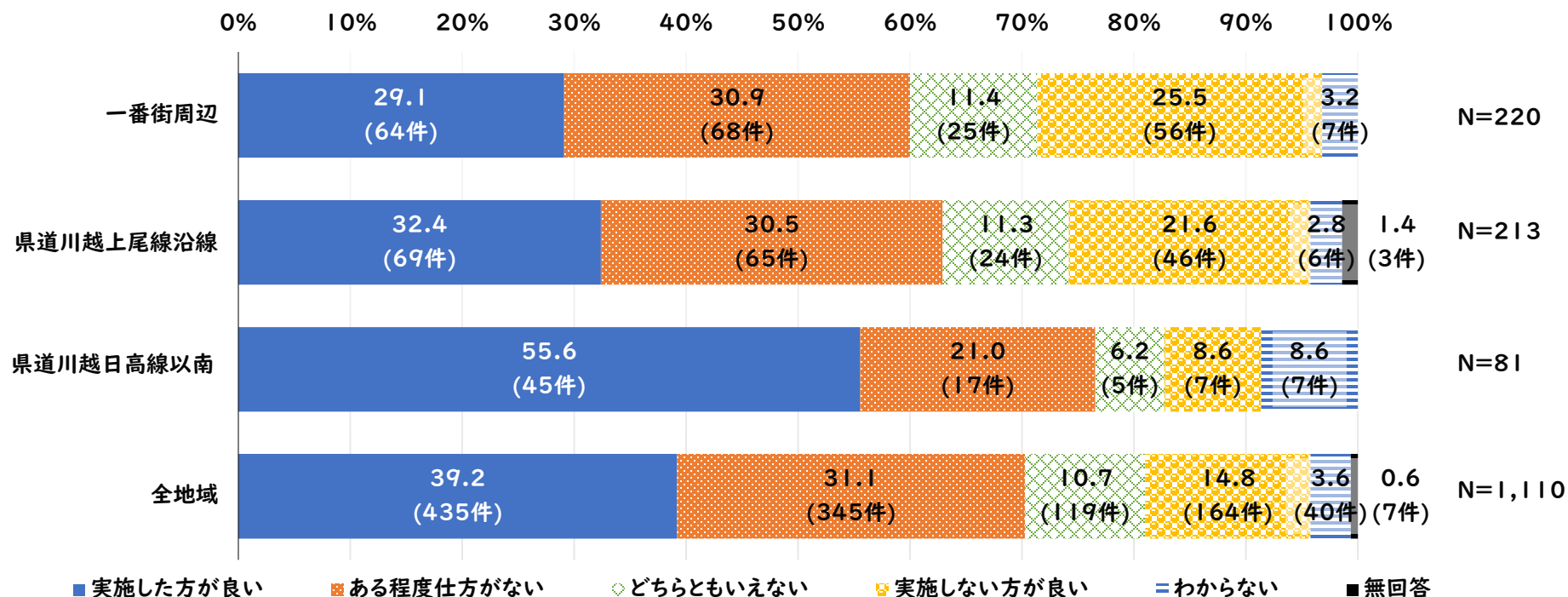
観光客アンケート



「実施した方が良い」「ある程度仕方がない」の回答を合わせた割合は、住民、店舗・事務所及び駐車場関係者、観光客のいずれも**7割を超える方が歩行者天国の実施に対して肯定的な回答をしています**。一方で、「実施しない方が良い」とする意見も一定数存在しています。

(2) アンケート調査結果（住民アンケート:歩行者天国の実施について(地域別)）

今後の歩行者天国の実施について(地域別)



※一番街周辺・・・幸町、元町1・2丁目、仲町
 県道川越上尾線沿線・・・元町1丁目、大手町、松江町1・2丁目（元町1丁目は重複）
 県道川越日高線以南・・・中原町1丁目、新富町1丁目

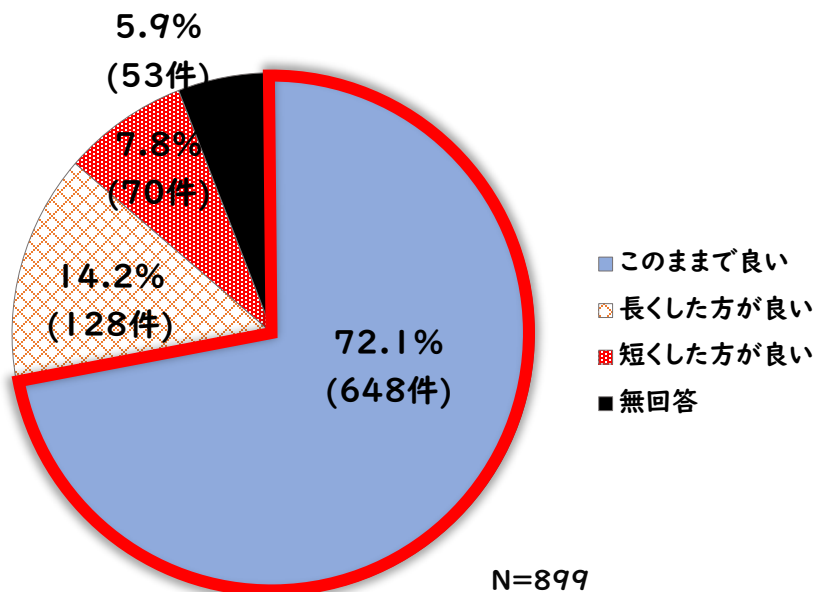
住民アンケートにおいて、「実施した方がよい」「ある程度仕方がない」の回答を合わせた割合は、一番街周辺の地域では60.0%、県道川越上尾線沿線の地域で62.9%、県道川越日高線以南の地域では76.6%、全地域では70.3%となっており、**地域によって回答に若干差が見られます。**

(2) アンケート調査結果（二者アンケート:歩行者天国の実施時間）

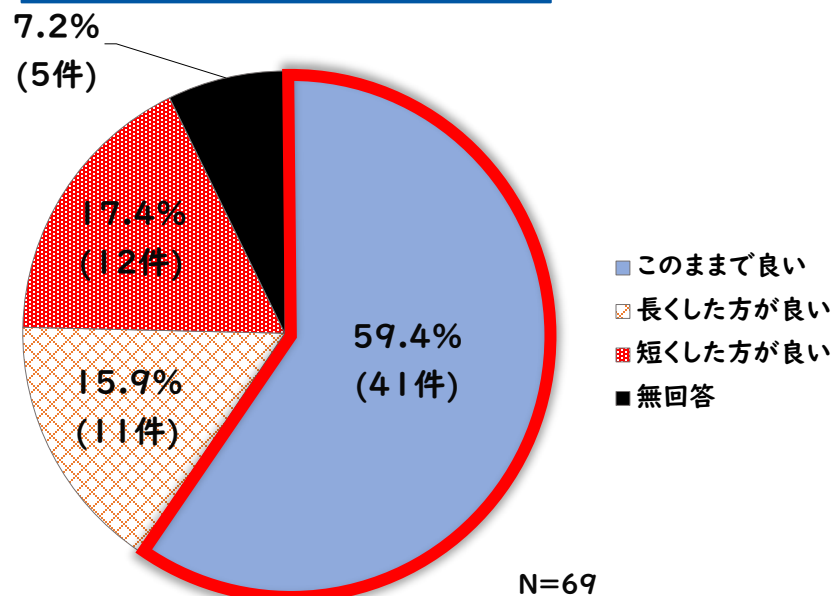
歩行者天国の実施条件(時間について)

Q.「実施した方が良い」「ある程度仕方がない」「どちらともいえない」と回答した方にお伺いします。
歩行者天国(春・秋各3日間、11時～17時)について、今後、実施していく場合に改善した方が良い
ことを教えてください。

住民アンケート



店舗・事務所及び駐車場関係者アンケート

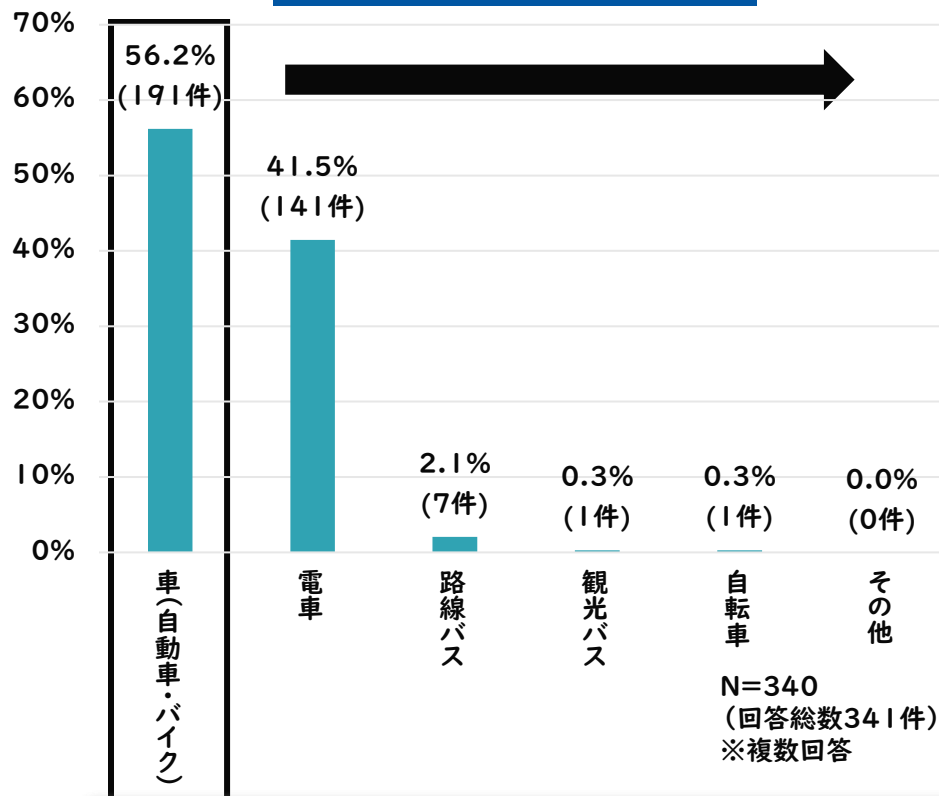


歩行者天国の実施時間帯については、住民と店舗・事務所及び駐車場関係者のどちらも「**このままで良い**」という回答が半数以上となっています。また、「**長くした方が良い**」と「**短くした方が良い**」という回答を比較すると、住民では「**長くした方が良い**」という意見の方が多く、店舗・事務所及び駐車場関係者では「**短くした方が良い**」という意見の方が多くなっています。

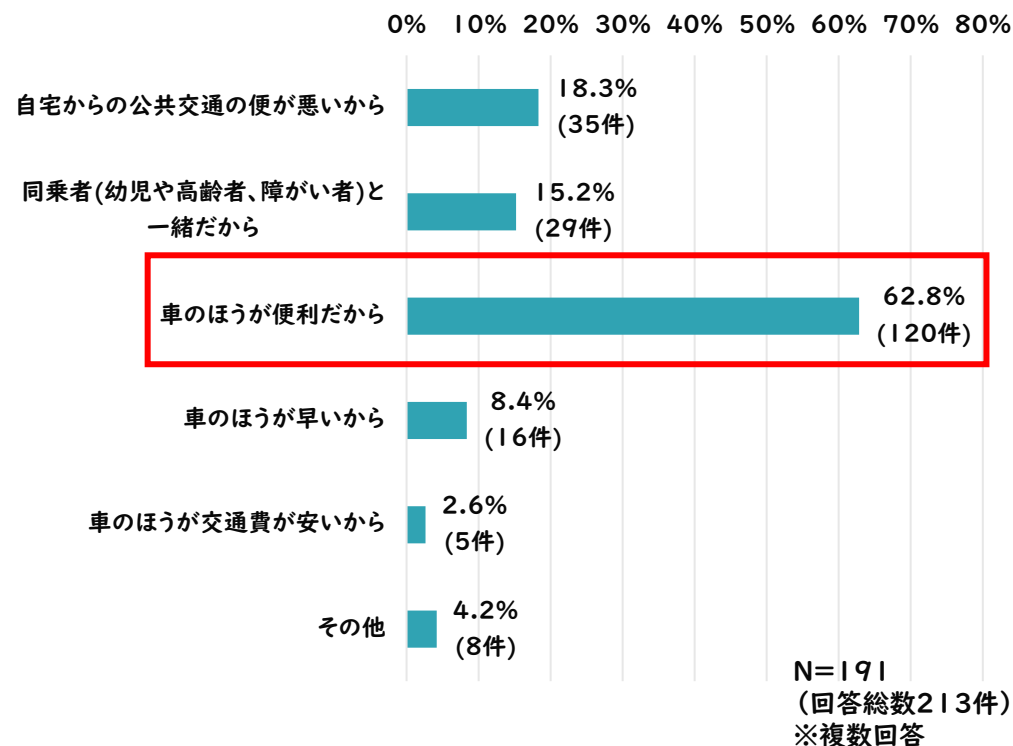
(2) アンケート調査結果（観光客アンケート:来訪手段）

一番街への来訪手段及び理由(車利用)について

来訪手段(複数回答)



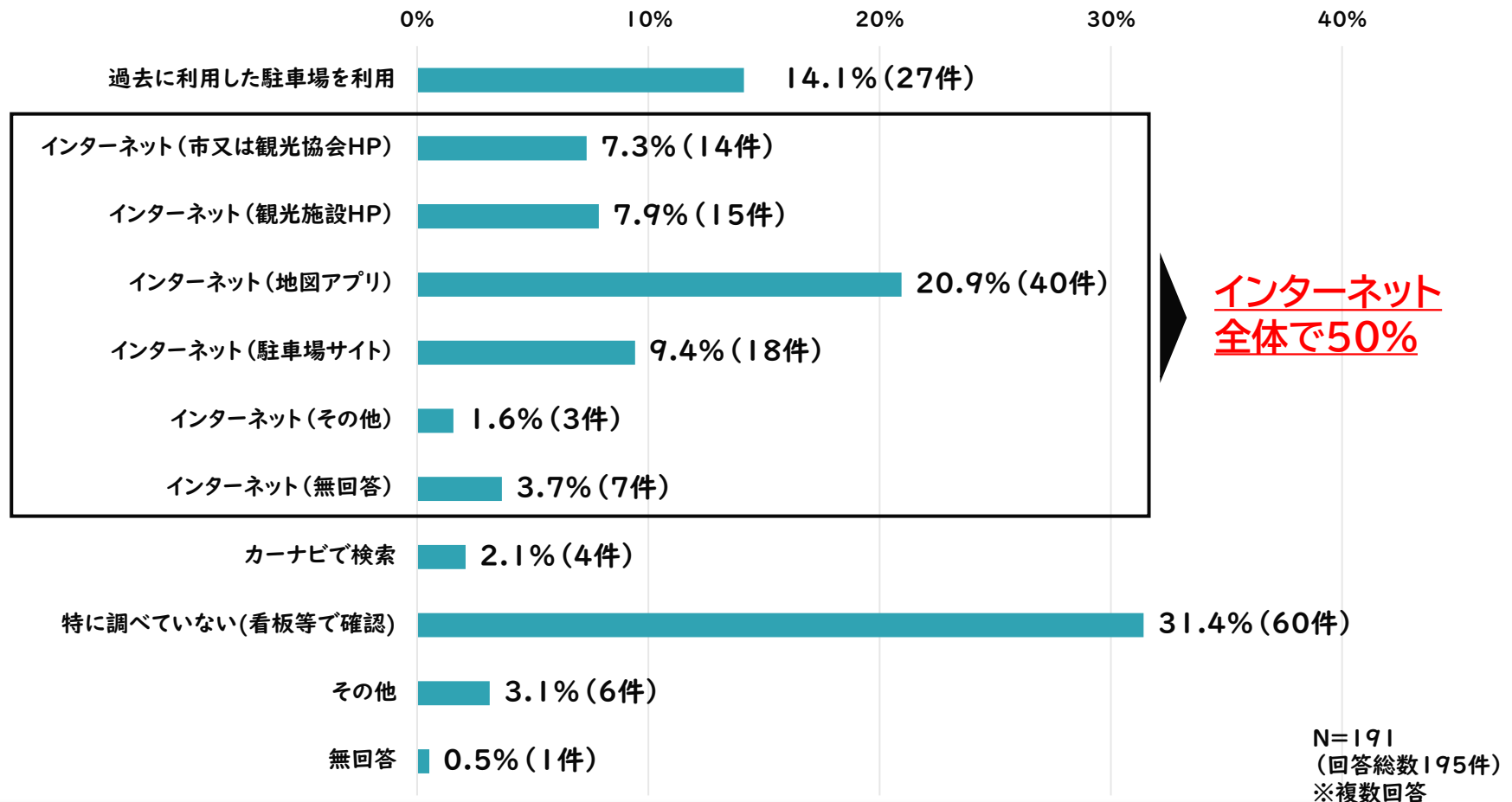
車を利用した理由(複数回答)



車(自動車・バイク)を利用して来訪した観光客は56.2%であり、**半数以上が車を利用して来訪しています**。車を利用した理由については、62.8%が「車のほうが便利だから」と回答しています。

(2) アンケート調査結果（観光客アンケート:駐車場を探す手段）

駐車場を探す手段（複数回答）

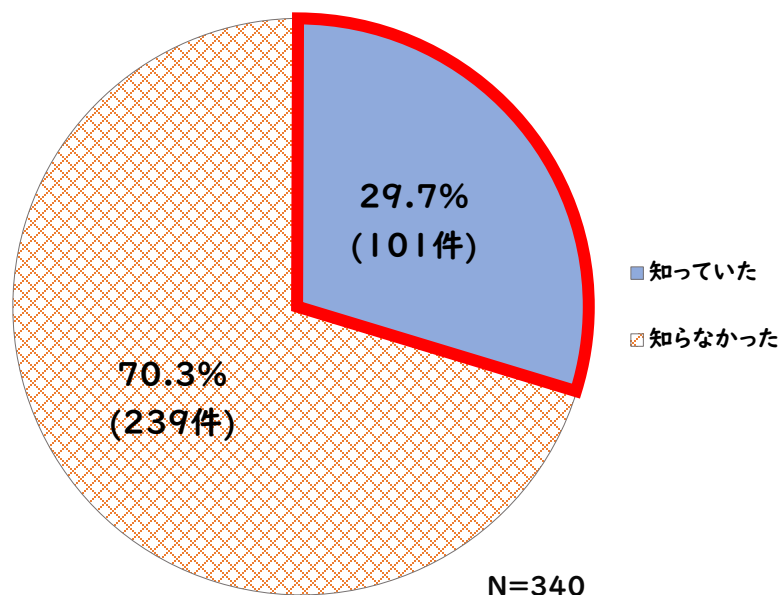


車(自動車・バイク)を利用して来訪した観光客が駐車場を探す手段として、**全体の50%がインターネット**を利用しており、中でも地図アプリの利用が最も多くなっています。また、特に調べることなく**現地で看板等確認する方が30%以上**いました。

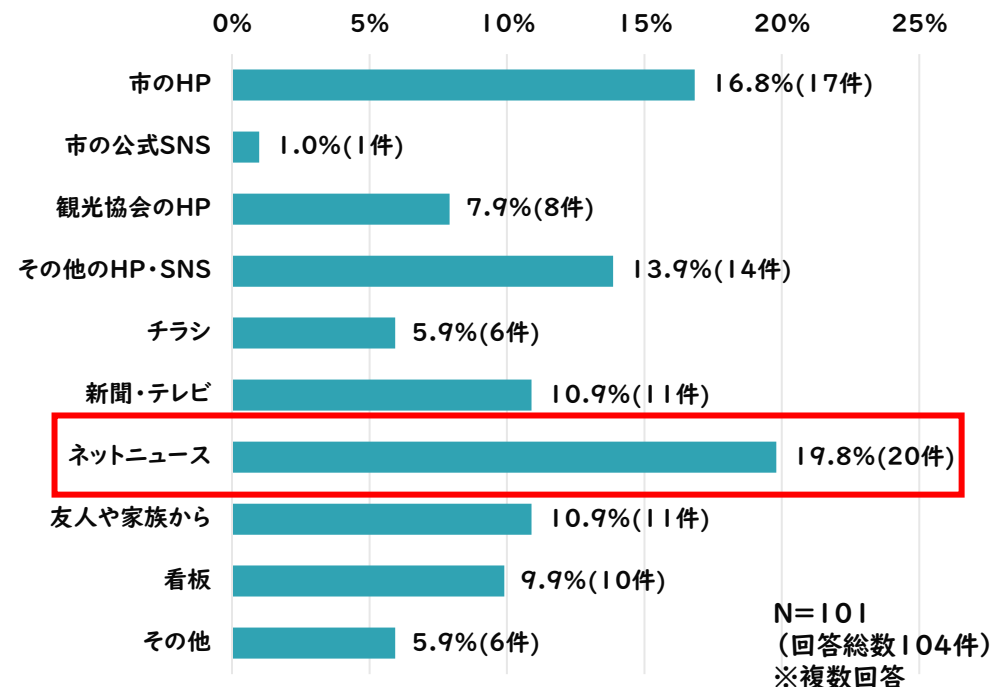
(2) アンケート調査結果（観光客アンケート:歩行者天国の認知度）

歩行者天国の認知について

歩行者天国の認知について



歩行者天国を知った情報源(複数回答)



観光客の中で歩行者天国の実施を事前に知っていた人は29.7%であり、情報源としては、ネットニュースの19.8%が最も多く、次いで市のHPが16.8%と多くなっています。

(3) 調査結果まとめ

周辺道路の渋滞について

- 歩行者天国実施中に一番街周辺の道路で交通渋滞が確認されました。今後は、前年同時期との比較や来街者分析等を通じて要因を分析するとともに、改善策についても検討してまいります。

一番街の安全性について

- 住民アンケート及び店舗・事務所及び駐車場関係者アンケートのどちらも一番街の安全性の向上、危険性の低下を感じており、歩行者天国の実施による交通環境の改善効果が見られます。一方で、住民アンケートでは、一番街周辺の交通に危険性を感じている意見も一定数あります。

歩行者天国実施の可否について

- 歩行者天国の実施については、住民アンケートと店舗・事務所及び駐車場関係者アンケートのどちらも7割以上が比較肯定的な回答となっています。一方で、否定的な意見も一定数存在し、地域によっても意見が異なることから、引き続き地域の御意見を丁寧に伺いながら、分析を進めてまいります。

歩行者天国実施の周知について

- 観光客は、歩行者天国の実施について認知していた人が29.7%に留まっており、周知方法について課題が残る結果となりました。11月の実施に向け、より効果的な周知方法等について検討してまいります。

(3) 調査結果まとめ

5月の検証結果と11月の実施に向けた対応

●実施時間について

- ・アンケート調査の結果、住民の7割以上、店舗・事務所及び駐車場関係者の約6割が「このままで良い」と回答。

⇒11月も同じように午前11時～午後5時に実施します。

●事前周知について

- ・約7割近くの観光客が歩行者天国の試行的実施を認知していませんでした。

- ・観光客の5割以上が車を利用して来訪していました。

⇒観光客に向け、市ホームページやSNS、プレスリリース等の様々な手段を通じて、早期かつ多頻度で一番街における交通規制の実施と周辺道路の混雑情報等を発信し、公共交通機関の利用を促します。

- ・車で来訪した観光客は、インターネット等で駐車場を調べており、2割の方が地図アプリを使用。また、特に調べずに看板等で確認する観光客は3割以上いました。

⇒車で訪れた観光客や※通過車両に対し市街地を迂回するよう交通規制告知看板等の充実を図ります。

⇒観光客に対し観光デジタルマップによる情報発信を推進するとともに、市内の※通過交通に対しチラシ等による周知の充実を図ります。

※令和6年11月9日(土)に実施したナンバープレート調査では、一番街周辺に流入した車両のうち、通過車両の割合が約7割(うち川越ナンバーが45%)、観光車両の割合が約1割となりました。

(4) 11月の実施概要

- 1. 実施目的
地域の負担に配慮した、安全安心な歩行環境のあり方について検証する。
- 2. 実施方法
歩行者天国(歩行者用道路)を試行的に実施
- 3. 実施範囲
札の辻交差点～仲町交差点
- 4. 実施期間
秋季の連休 11月1日(土)～3日(月・祝)
- 5. 実施時間
午前11時～午後5時
- 6. 対象
車両
- 7. 附帯条件
 - ・ 交通規制実施に関する事前周知等による車両の流入抑制
 - ・ 観光客へのマナー啓発や行列対策等を併せて実施
- 8. 効果検証方法
 - アンケート調査
 - ・ 地域住民
 - ・ 店舗・事務所及び駐車場関係者
 - ・ 観光客
 - 交通ビッグデータによる交通量等調査(前年対比など)
- 9. 今後の交通対策の進め方
5月及び11月の検証結果をもとに令和8年度以降の交通対策について検討



- 【改善点】
- 周知
 - ・ チラシ配布数 3,000⇒4,000枚
 - ・ 交通規制告知看板設置箇所 29⇒40箇所
 - ・ 様々な手段を通じた早期・多頻度の周知
 - 周辺道路の安全対策
 - ・ より効果的な交通誘導員の配置
 - ・ 車両の迂回案内員の配置
 - ・ 寺町通りの交通規制の一部解除

(5) 今後の予定

令和7年度事業スケジュール案

